

# リーディングDXスクール事業 【実践事例】

久喜市立久喜南中学校

## 【取組内容①】学習法選択学習（自由進度学習）〈数学科〉

〔 内容 〕

- ・個別最適な学びを実現するために、一斉指導ではなく、個の学習進度に応じた学習指導を実践した。
- ・学習方法は、A：一斉学習、B:グループ学習、C:個別学習の3つから選択させた。
- ・学習進度は、学習進度表（スプレッドシート）で管理させた。
- ・毎時間の目安となる範囲をClassroomに示して学習を始めた。

A：一斉学習



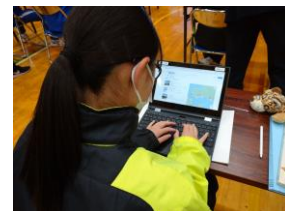
〔 ○成果、△課題 〕

- 一人一人に合った方法やペースで学習を進めることができた。
- 一人一人と関わる時間が増え、学習状況の把握と支援がしやすくなった。
- 一斉指導では触れられなかった問題に取り組む生徒が増えた。
- 良好な人間関係づくりのきっかけになる。
- △これまで正しいとされてきた授業規律ではなくなる。（静寂がない等）
- △目安の進度まで進んだ生徒が学習を止めてしまった場合の支援が必要になる。

B：グループ学習



C：個別学習



## 【取組内容①】 実験データの活用と他者参照による学習の深化〈理科〉

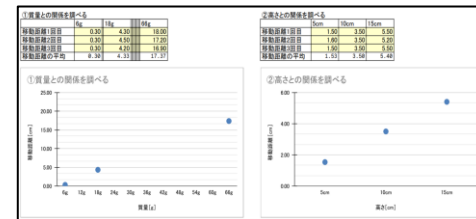
## 〔 内容 〕

- ①エネルギーについての知識の確認
- ②課題の提示「位置エネルギーと、物体の高さや質量の関係とは」
- ③予想 ④実験
- ⑤結果（スプレッドシート） ※生徒の実験データをグラフ化し、考察で活用
- ⑥考察（スライド） ※他者参照
- ⑦まとめ
- ⑧振り返り（スプレッドシート） ※他者参照

## 〔 ○成果、△課題 〕

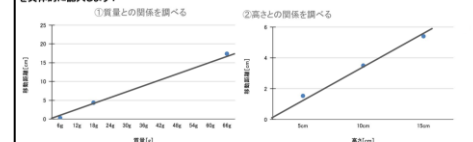
- 実験データをすぐにグラフ化することができ、考察の時間が十分に確保できた。
- グラフに直線を書き入れたり、他者参照しながら考察したりすることで、一人ひとりの学習が深まった。
- △自分でグラフを作成するわけではないので、グラフ作成の技能を磨くのには不向きである。

## ⑤結果（スプレッドシート）



## ⑥考察（スライド）

位置エネルギー（物体の移動距離）と、物体の質量や高さの関係について、実験結果のグラフを見て気づいたことを具体的に記入しよう！



位置エネルギーは、物体の質量が大きいほど大きく、物体の高さが高いほど大きい。位置エネルギーと物体の質量、位置エネルギーと物体の高さはそれぞれ比例の関係にある。

【取組内容①】 説明的文章の読解におけるスライドの活用〈国語科〉

〔内容〕

- ①「筆者の代わりに研究発表会を実施する」ことを目的とする。
- ②文章中の小見出しである「研究のきっかけ」「前提」「仮説1」「仮説2」「仮説3」「まとめ」をグループでそれぞれ分担し、各自が読み取った要点を1枚ずつスライドにまとめる。
- ③グループ内で内容を共有し、正誤性を確かめる。
- ④学級全体で研究発表会を行い、共有する。

〔 ○成果、△課題 〕

- 一つの小見出しを分担することで、担当箇所をより深く読み取ることができた。
- 情報を1枚のスライドにまとめることで、要点を整理して考えることができた。
- 互いのスライドや他の班のスライドを参考にしながら、レイアウトを工夫してまとめられた。
- △文章をそのまま書き出してしまい、要点をまとめられていない生徒がいた。
- △スライドの作成に時間がかかり、内容の精査・検討が間に合わないグループがあった。

作成したスライドの一部





## 【取組内容②】 個別最適な学びを目指した複線型授業における工夫

## 〔内容〕

- ・ Google Classroomに本時の学習課題を記載。**思考のヒントとなる動画のリンク等をドキュメントで同時に配布。**
- ・ 白紙共有したJamboardやGoogleスライドに教科書から読み取ったことや自分の考えをまとめる。
- ・ 学習進度をスプレッドシートに記入。
- ・ チャット等を使って説明し合う。



## 〔 ○成果、△課題 〕

- 個人の必要度に応じて、サイトを閲覧したり、NHK for school等の動画を視聴したりすることができていた。
- チャットで共有することによって容易に他者参照することができる。

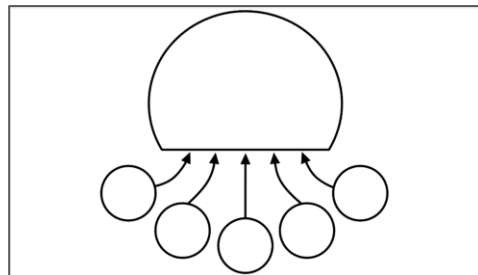
## リーディングDXスクール事業 【実践事例】

久喜市立久喜南中学校

## 【取組内容①】 説明的文章の読解におけるJamboardの活用〈国語科〉

## 〔内容〕

- Google Classroomに本時の学習課題を記載。
- 白紙共有したJamboardに教科書から読み取ったことや自分の考えをまとめる。（例：クラゲチャートを使用する）
- 学習進度をスプレッドシートに記入し、進捗状況を参照できるようにする。
- Googleドライブフォルダ内でデータを共有し、説明し合う。



👤 [ユーザー]さんが新しい課題を投稿しました: 流れメロス①

投稿日: 2月6日 (最終編集: 2月7日)

※学習進捗表をいつも確認して、自分の進み具合を更新していきましょう。

0 提出済み 30 割り当て済み

【今日の課題】

①流れメロスを読んだ感想を、具体的に記入しましょう。【スプレッドシート】

②メロスはどのような人物なのか? 読み取ったことをまとめましょう。【ジャムボード】

【手順】クラゲチャートを使用  
クラゲの頭の部分に「メロスは〇〇〇〇な人」という結論を書く。  
クラゲの足の部分にその根拠となる描写や情報、考えを書いていく。(できるだけたくさん書ける)

③ジャムボードの共有  
読み取ったメロスの人物像を共有し、根拠も高めてわかりやすく説明しよう。

📄 流れメロス① (初読感想) Google スプレッドシート

👤 メロスの人物像 (クラゲ...) Google Jamboard

📄 流れメロス【自己進捗&... Google スプレッドシート

📁 流れメロス① Google ドライブフォルダ

## 〔 ○成果、△課題 〕

- チャートの型を使用したことにより、まとめやすく、生徒が課題に取り掛かりやすくなっていた。
- Googleドライブフォルダを通し他者参照することができるため、より工夫したまとめ方ができていた。

【取組内容④】生徒指導・教育相談にかかる情報の収集と共有化

〔内容〕

- ・ GoogleFormsを活用して「心のアンケート」（生徒対象）を年に10回、「学校生活についてのアンケート」（保護者対象）を年に2回実施。回答結果（スプレッドシート）は本校教職員内で即時共有し、対応を記載。
- ・ 生徒指導や教育相談において、教職員が個別の生徒に話を聞く場面では複数対応とし、一人の教職員が聞き取りの内容等をドキュメントにその場で記録。
- ・ 生徒指導委員会（週に1回開催 教育相談委員会を兼ねる）での記録はスプレッドシートで行い、個別の案件の記録等（ドキュメント）をリンクで貼付。生徒指導委員会の記録は、全教職員で共有。

R5年度「心のアンケート」1月実施

すべての生徒にとって安全で安心して生活できる学校にするために、次の質問に答えてください。ここで答えてくれたことは、あなたがいいと言わない限り、他の人に聞いたり調べたりしませんので、安心して正直に答えてください。1月から今日までの期間で答えてください。

\*このFormsは常に回答を受け付けられる状態にしております。回答期間外でも気になることがあれば、このFormsを入力し、送信してください。期間外に送信した際は、必ず担任の先生に心のアンケートを確認してもらうように伝えてください。

R5年度「心のアンケート」1月実施 (回答)

タイムスタンプ

A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	あなたは、今の生活に満足していますか？	満足しています。	9. あなたは、周りの人から大切に思われていますか？	10. 9で「その他」のことか悩む場合は、あなたに相談しますか、たれに相談しますか。(複数可)	11. あなたは、今の生活に満足していますか？	12. あなたは、今の生活に満足していますか？	13. あなたは、今の生活に満足していますか？	14. あなたは、今の生活に満足していますか？

心のアンケート

A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	第 11 回	生徒指導委員会			6/30	司会: 教育相談主任		
2						入力: 生徒指導主任		
3	1 校長先生から							
4	*今日でも月も終わり、終業式まであと20日です。3年生については、修学旅行がこれまでの最大成長となり、生徒の大きな成長につながるよう指導をお願いします。他の学年においても、それぞれの目標に向かって計画的な取組をお願いします。							
5	*不登校対策の生徒への対応について、夏休み前までにすべきこと、できることを検討し、支援をお願いします。							
6	2 ・確認事項 ◯検討事項							
7	*心のアンケート(6月分)を来週中に実施してください。保護者対象の学校生活についてのアンケートも、来週中に配信します。							
8	○運動靴(運動に適したくつ)を推奨するが、今日のようなグレーな場合は規制できないので声がけにみる。明らかに靴の底が平らなもの(いわゆるスニーカー)に関しては規制する。							
9	「校則」着下校は、運動靴とする。(部活動用の靴では足下湿しない)							
10	→今後、体育の授業で靴の規制をする可能性も視野に。例:「体育の授業の時はランニングシューズのみ」など							
11	運動にきた靴...							
12	3 生徒指導・教育相談に関する情報交換							
13	①生徒名 ②報告、状況、配慮事項等 ③指導の方向性等							
14	I-1							

生徒指導委員会記録

〔 ○成果、△課題 〕

- 生徒指導・教育相談にかかる情報を全教職員が即時に共有でき、対応が速やかにできる。
- アンケート結果に個別の対応についても記載することで、担当者や管理職の確認・見届けができる。
- 生徒指導等の記録をその場で行うことで、教職員の事務処理の時間を軽減できる。